

澄んだ青空に大輪の花が咲く… 列をなす“コウテイダリア”が見頃です。

ひたち海浜公園では、昨年植栽した“コウテイダリア”が今年も大きく成長し、大輪の花を咲かせています。コウテイダリアは背丈が約3～4メートルにもなり、近くで仰ぎ見ると「皇帝」の名に相応しいスケール感を感じさせます。

ネモフィラやコキア、スイセン、チューリップといった大規模な花修景で知られる当公園ですが、今の時期は広い花畑に咲く花はありません。そのため、昨年「高さ」という魅力を持つこの花を、大草原北側のサイクリングコースに植栽しました。今年はプレジャーガーデンエリアにも植栽し、そこでは一重咲に加えて、八重咲（ピンクと白）もご覧いただけます。

現在園内では、イソギクもサイクリングコース付近や園内各所で咲いていますので、サイクリングしながらの花巡りがおすすめです。



2012年11月20日撮影

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報宣伝チーム 青木・服部・和光

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

コウテイダリア

開花時期：11月下旬まで

キク科ダリア属 多年草
原産地：メキシコ
花言葉：乙女の真心・純潔

背丈約 3～4メートルにまで成長し、花は直径20センチ程の威風堂々とした姿から“皇帝”と名付けられました。別名「木立^{こたたち}ダリア」とも呼ばれ、樹木に劣らぬ立派な幹がその花を支えています。幹は10cmくらいまでの太さになり、1株で100個以上の花をつけます。枝は放射状に分枝し、花茎の先端にピンク色の大輪を咲かせます。霜が降りると地上部は枯れますが、塊根^{かいくん}が地中に残り暖かくなる春に芽が出てきます。多年草のため、毎年花を咲かせます。



一般的に「ダリア」の開花時期は7月～10月となりますが、「コウテイダリア」は夏から秋にかけて日が短くなる（連続暗期が長くなる）と花芽がつくられる短日植物で、日照時間が短くなる11月頃に花を付け、霜が降りる頃まで開花します。



園内を周遊するシーサイドトレインからも見られます。



今年は中央ゲートから入って右手奥に、八重咲（白・ピンク）と一重咲（白）をそれぞれ40本ずつ、合計120本植栽しました。



サイクリングコースの間の芝生に合計35本のコウテイダリア（ピンク・一重咲）が植栽されています。サイクリングを楽しみながら、ご覧いただけます。

サイクリングしながら花めぐり！

レンタルサイクルに乗ってポイントを集めよう！

お得な『サイクルポイントカード』

ただ今、レンタルサイクル1回ご利用ごとに1スタンプをカードに押印し、3つスタンプを集めるとドリンク又はスूप1杯をプレゼント中。

秋が深まる園内をサイクリングで快適にお楽しみください。
※詳しくはHPをご参照ください

